

事務事業名	職員名簿等作製事務				担当	総務部 総務課 人事給与係			
政策名	G	効率的で市民にわかりやすいまちづくり				増補版施設名			
施策名	1	市民本位の窓口サービスの向上				☐ 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	☐ 単年度のみ			
法令根拠						☒ 単年度繰返（開始年度 昭和40 年度～）			
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1. 総務管理費	2. 人事管理費		☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）			
事業概要	市の業務遂行上の利便性の向上のため、職員名簿と特別職名簿を作成。 職員名簿は、職員数、組織機構図、所属ごとの市職員と嘱託職員の氏名を掲載（住所の記載なし）し、グループウェア上にもデータを掲示している。各課、出先機関、議員及び関係機関へ配布。平成18年度から緊急連絡用の役職員名簿を作成し、各課にそれぞれ1部を配布している。 特別職名簿は、各種委員等の名簿を掲載したものを作成し、データをグループウェア上に掲示している。 職員は必要に応じそれぞれの名簿を活用し、職務遂行に役立てている。								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 29年度実績 〔職員名簿〕 ・年度当初、人事異動後の職員数及び機構図入りの職員名簿案を作製し、各課に内容確認依頼。 ・各課で内容確認後、職員名簿を作成及びグループウェア上にデータを掲示し、各課、出先機関、議員及び関係機関へ配布した。緊急連絡用に役職者名簿を作成し、各課に1部ずつ配布した。 〔特別職名簿〕 ・7月1日現在の各種委員等の特別職名簿の提出を各課依頼。 ・まとめたものをグループウェアに掲載した。 30年度計画 29年度と同じ				⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移 名称 単位 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 30 年度(見込) ア 職員名簿作製部数 数 200 200 200 180 150 イ 役職員名簿作成部数 数 80 80 80 80 80 ウ 特別職名簿作成部数 数 30 30 30 30 30 エ オ						
②対象（誰、何を対象にしているのか）＊人や自然資源等 一般職員及び嘱託職員				⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移 名称 単位 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 30 年度(見込) ア 職員の数 人 598 602 603 604 621 イ ウ エ オ						
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 職員名簿等を利用することにより、業務遂行上の利便性を向上させる。				⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移 名称 単位 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 30 年度(見込) ア 利用し利便性の向上した職員の割合 % 100 100 100 100 100 イ ウ エ オ						
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 効率的な行政運営につなげる。				⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移 名称 単位 26 年度(実績) 27 年度(実績) 28 年度(実績) 29 年度(実績) 30 年度(見込) ア 事務の効率化が図られた割合 100 100 100 100 100 イ ウ エ オ						
(2) 総事業費の推移				単位	26 年度(実績)	27 年度(実績)	28 年度(実績)	29 年度(実績)	30 年度(見込)	
投入量	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	
			県支出金	千円	0	0	0	0	0	
			地方債	千円	0	0	0	0	0	
			その他	千円	0	0	0	0	0	
			一般財源	千円	15	15	15	15	15	
			事業費計（A）	千円	15	15	15	15	15	
	人件費		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	
			延べ業務時間	時間	96	96	96	96	96	
			人件費計（B）	千円	405	402	399	398	398	
			トータルコスト(A)+(B)	千円	420	417	414	413	413	
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等										
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか。		人事異動及び組織機構の見直しにより職員の配置が変わり、職員名簿を作成しないと業務に支障をきたすため。								
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは 5 年前と比べてどう変わったのか？		個人情報保護に対する規制が強くなっている。 グループウェアに掲載しているPDF版の名簿を個人のパソコンから利用することが可能になった。								
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？		特別職名簿は7月1日現在で作成するため、作成後に任期満了となる特別職については反映できないので、活用度が低いとの意見がある。								